



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会  
 博多区社協事務所 (博多区社会福祉協議会)  
 福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所6階  
 TEL: 092-436-3651 FAX: 092-436-3652  
 Eメール: hakataku@fukuoka-shakyo.or.jp

福岡市社会福祉協議会  
 マスコットキャラクター  
 こっこと



## 介護の現場で働く外国人介護職員と地域との「草の根」交流 ～ふれあいフェスタ千代～

福岡市では、市内に勤務する外国人介護職員と地域住民との交流の機会を作る「草の根交流プログラム」を実施しています。この取り組みは、外国人をまち全体で受け入れる環境を醸成することで、外国人介護職員の福岡市での定着を目指して行なわれているものです。

博多区では、令和6年11月24日に千代校区で開催された地域イベント「ふれあいフェスタ千代」の中で、「特別養護老人ホームアットホーム福岡」で働く外国人介護職員が「福祉体験コーナー」に参加し、交流が行なわれました。外国人介護職員は、地域の民生委員等と一緒に車いす体験のスタッフとして、コーナーの参加者に車いすの操作方法や介助方法を説明しました。

また、その他のコーナーにも参加して、地域の住民とも交流しながら楽しいひとときを過ごし、介護職員の1人は「入社して初めてフェスタに参加した。たくさんの人と交流でき、楽しかった」と笑顔で話していました。

さらに、ステージでは、福岡介護福祉専門学校に通学する外国人の学生が、出身国の民族舞踊を披露し、フェスタを盛り上げました。

千代校区社協の井上会長は「千代校区には多くの外国人が住んでいると思う。このフェスタに毎年参加してもらうことで、もっと地域住民との交流が広がり、千代校区を好きになってもらえれば嬉しい」と話されていました。



▲体験後、じゃんけんで交流しました!



▲民生委員の皆さまとの集合写真

# みんなの学び場!福岡多文化共育スペース

～外国にルーツのある子どもや保護者をサポートする福岡国際市民協会の取り組み～

一般社団法人福岡国際市民協会は、令和5年2月から子ども食堂を運営しており、福岡に住む外国人の親子の居場所や学習支援の場として、幼児から大人まで幅広く利用されています。その中で「言語の違いから授業や進学に困っている子がいる」「週1回の学習支援では少なすぎる」といった課題が見えてきました。

そこで、令和6年7月から、子どもも保護者も「学び」をメインに交流できる「福岡多文化共育スペース事業」をスタートしました。会場はアジアプラザ(博多区吉塚)で毎週火・木・金曜日に開催し、参加者は、主に小学生から高校生とその保護者です。

学校が終わった子どもたちが集まり、ボランティアの講師により、学習支援・個別指導(日本語・母国語)が行なわれています。また、保護者を対象に生活相談や日本語の学習支援を行っており、遠方に住んでいる人や仕事で通えない人には、オンラインでのサポートもしています。

このスペースを利用している保護者は「小学校での授業の理解が不安だった。日本語を勉強する場所がないので助かる」と感謝されています。

代表のブイ・テイ・トゥ・サンゴさんは「将来は、外国人だけでなく、地域住民も参加する国際交流の場として広げていきたい」と今後の目標を語られました。



## 子どもの食と居場所について語り合いました!

令和6年12月5日に、博多区役所で子ども食堂、子育てサロンのボランティアを対象に、団体同士の交流の活性化や活動の充実を目的とした「子どもの食と居場所づくりについての交流・情報交換会」を実施しました。

当日は、博多区子どもプラザから、「最近の子育ての現状」について、山王学舎子ども食堂からは、活動について発表が行なわれました。その後グループに分かれて、各団体の活動状況や協力し合えること、子どもの福祉のためにできることなどについて、活発な意見交換が行なわれました。

講評として、筑紫女学園大学人間科学科の大西准教授からは「子どもたちを支えるために、さまざまな団体同士のネットワークが重要」との話がありました。

また、参加者からは「他団体の活動を聞くことができ、今後の活動の参考になった」との声が聞かれました。

博多区社協事務所では、今後も子どもの食と居場所に関わる活動の充実に向けて、関係機関と連携しながら支援していきます。



ご寄付  
ありがとう  
ございました

- 日蓮宗 本興寺 様  
地域福祉活動の推進のために大切にに使わせていただきます。  
また、菓子等もご寄付いただき、博多区内の子ども食堂等に配布いたしました。
- 中村 照美 様、中村 フミエ 様  
地域福祉活動の推進のために大切にに使わせていただきます。

### 【お詫び】

ふくしのまち福岡2024年秋号No.134博多区版に掲載した記事「若年性認知症カフェ「なんぼく」」の開催会場の表記に一部誤りがございました。正しくは下記のとおりです。  
正) 日本福音ルーテル博多教会  
誤) 日本福音ルーテル博多協会  
関係者の皆さま、並びに読者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。